



2026年7月9日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
13,099万kW
14時、130,986 MW (10エリア同時刻合計)

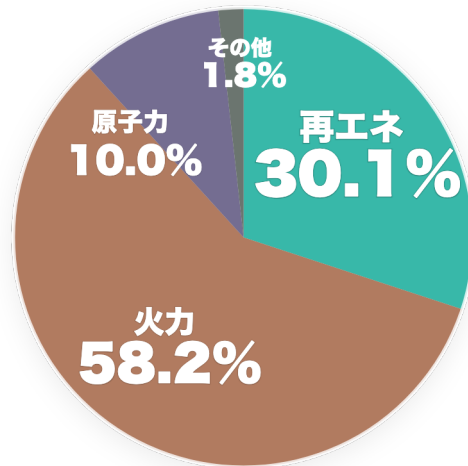
≒ 風力ピーク
84万kW
23時、837 MW

↔ 最大受電エリア
東京
82.3 GWh

☀ 太陽光ピーク
5,240万kW
12時、52,405 MW (自家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要比
52.8%
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
60.4 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 42.7%
33.8 GWh

揚水・蓄電の充電

53.3 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.4 GWh
最大: 東北 0.4 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、14:30に4,261万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで42.7%でした。
- 出力抑制は東北、中部。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	30.1%	発電電力量ベース
再エネ発電量	776 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	2,582 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	52.8%	12時
出力抑制量	0.4 GWh	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	53.3 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	42.7%	33.8	0.0	送電 3.4
東北	35.7%	103	0.4	送電 60.4
東京	21.8%	165	0.0	受電 82.3
中部	40.8%	139	0.0	受電 50.5
北陸	38.3%	34.3	0.0	送電 6.2
関西	24.6%	90.8	0.0	受電 52.5
中国	29.5%	58.4	0.0	送電 22.6
四国	30.4%	37.1	0.0	送電 47.0
九州	36.3%	111	0.0	送電 23.9
沖縄	11.2%	3.6	0.0	—



2026年7月9日の供給実績

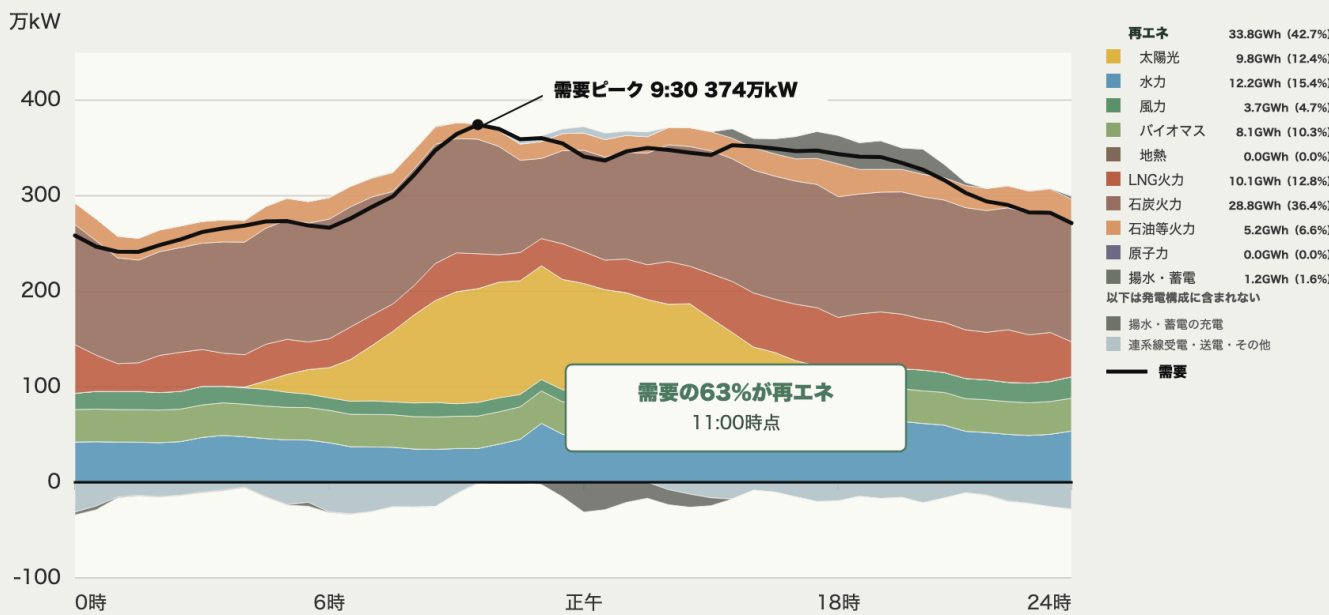
北海道エリア

再エネ

33.8GWh

(発電電力量ベース42.7%)

北海道エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

79.1GWh

需要ピーク

9:30、374万kW

連系線・その他

3.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク121万kW、風力ピーク22万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.9%だった。



2026年7月9日の供給実績

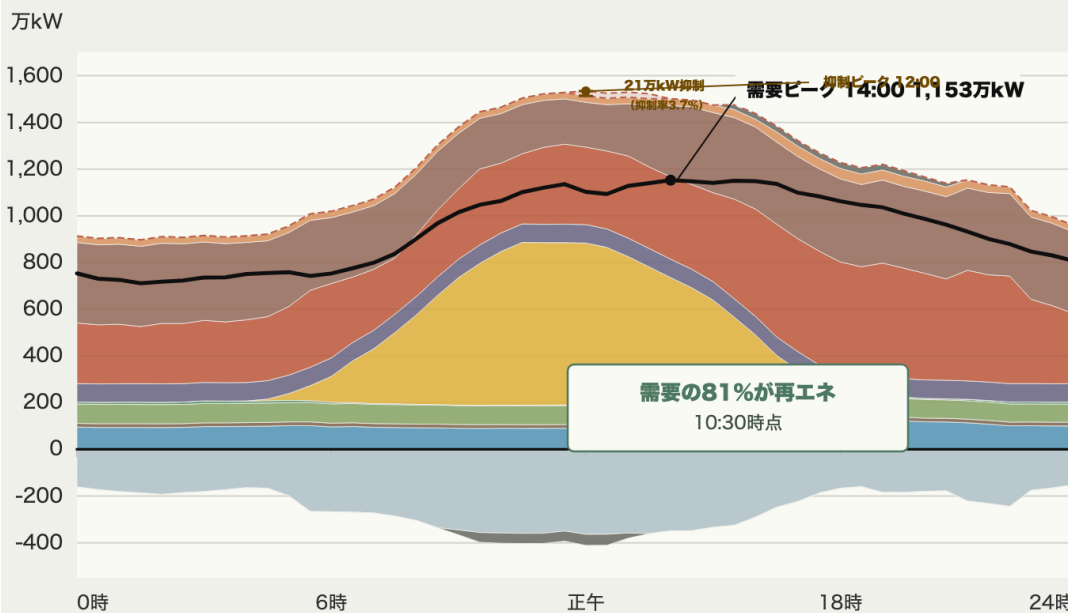
東北エリア

再エネ

102.8GWh

(発電電力量ベース35.7%)

東北エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

288.0GWh

需要ピーク

14:00、1,153万kW

連系線・その他

60.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.8GWh

出力抑制

0.4GWh

概況

東北は、太陽光ピーク697万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.5%だった。



2026年7月9日の供給実績

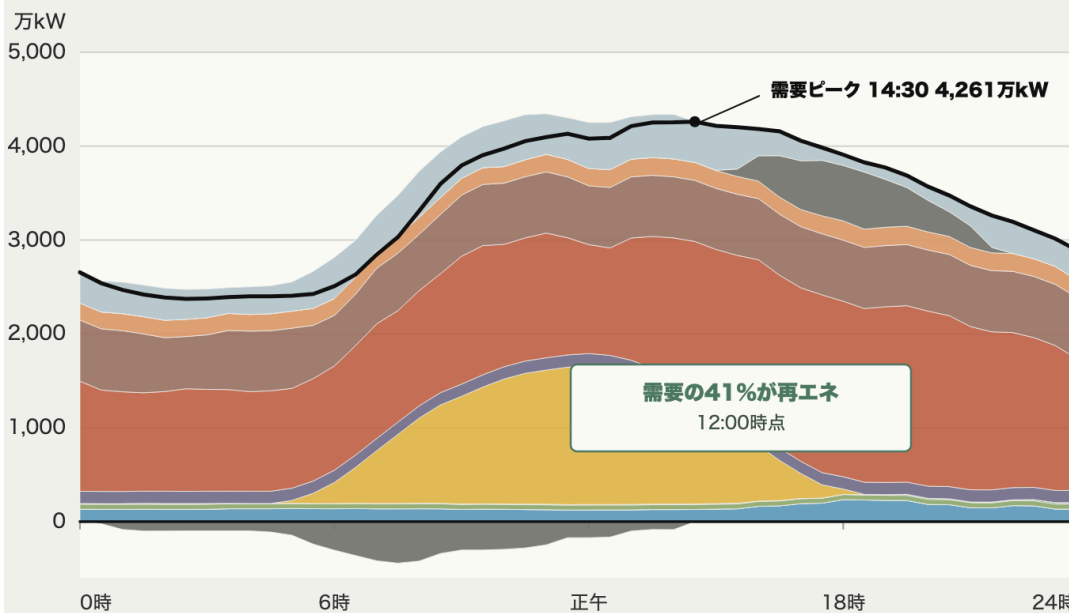
東京エリア

再エネ

165.4GWh

(発電電力量ベース21.8%)

東京エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 757.1GWh
(7,571万kWh)

再エネ	165.4GWh (21.8%)
太陽光	115.7GWh (15.3%)
水力	35.5GWh (4.7%)
風力	1.5GWh (0.2%)
バイオマス	12.7GWh (1.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	339.1GWh (44.8%)
石炭火力	152.2GWh (20.1%)
石油等火力	44.6GWh (5.9%)
原子力	31.2GWh (4.1%)
揚水・蓄電	24.6GWh (3.2%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

757.1GWh

需要ピーク

14:30、4,261万kW

連系線・その他

82.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電

28.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,478万kW、風力ピーク15万kWで、時間別の再エネ最大需要比は40.7%だった。



2026年7月9日の供給実績

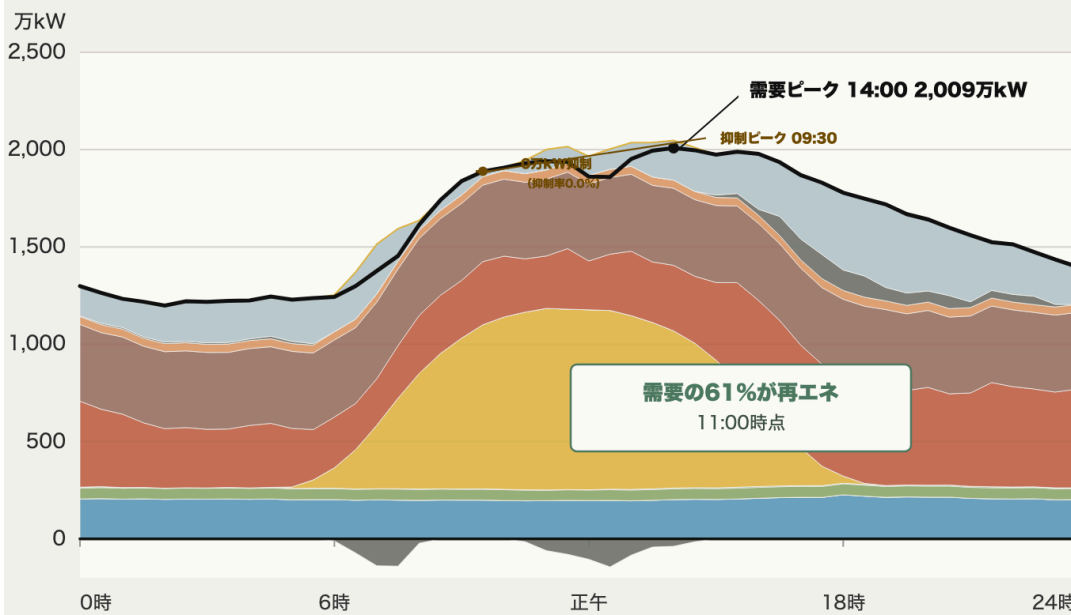
中部エリア

再エネ

139.1GWh

(発電電力量ベース40.8%)

中部エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 341GWh
(3,408万kWh)

再エネ	139.1GWh (40.8%)
太陽光	75.8GWh (22.2%)
水力	49.1GWh (14.4%)
風力	0.8GWh (0.2%)
バイオマス	13.5GWh (3.9%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	91.3GWh (26.8%)
石炭火力	94.7GWh (27.8%)
石油等火力	10.2GWh (3.0%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	5.6GWh (1.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出力抑制量 0.0GWh

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

340.8GWh

需要ピーク

14:00、2,009万kW

連系線・その他

50.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

4.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク932万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.2%だった。

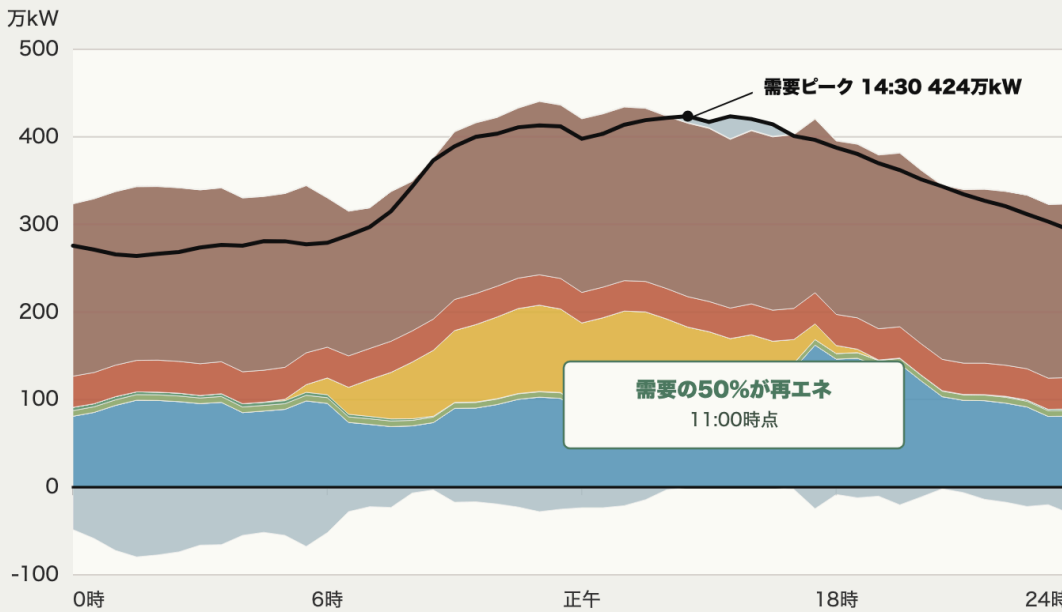


2026年7月9日の供給実績

北陸エリア

再エネ
34.2GWh
(発電電力量ベース38.3%)

北陸エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 89.5GWh
(895万kWh)

再エネ	34.3GWh (38.3%)
太陽光	8.3GWh (9.3%)
水力	24.1GWh (26.9%)
風力	0.4GWh (0.4%)
バイオマス	1.5GWh (1.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.5GWh (9.5%)
石炭火力	46.6GWh (52.0%)
石油等火力	0.1GWh (0.1%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電の充電	0.0GWh (0.0%)
連系線受電・送電・その他	

以下は発電構成に含まれない

出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

89.5GWh

需要ピーク

14:30、424万kW

連系線・その他

6.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク100万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は50.3%だった。



2026年7月9日の供給実績

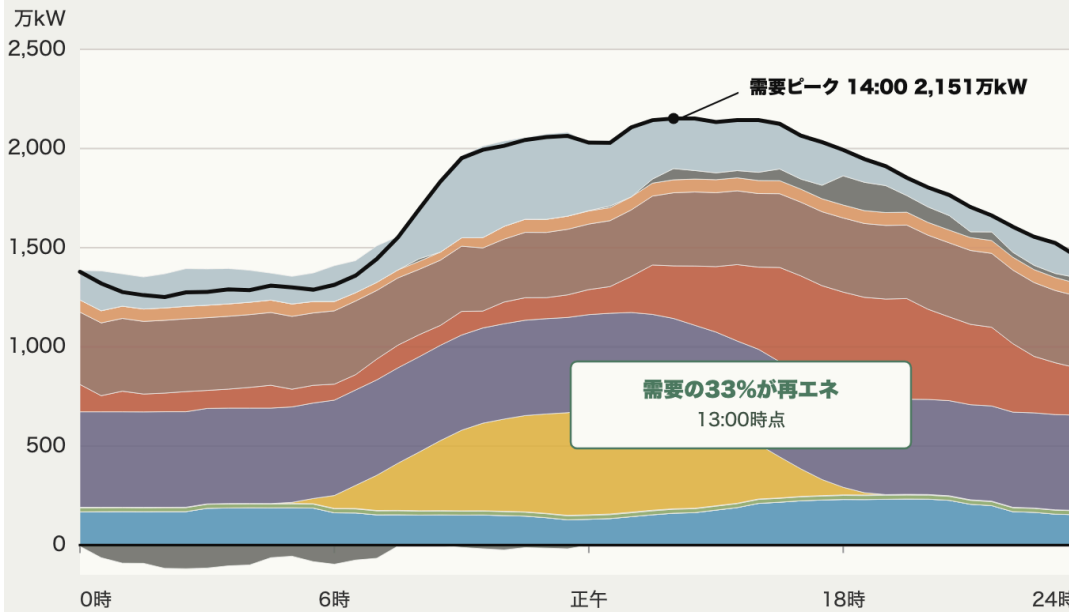
関西エリア

再エネ

90.8GWh

(発電電力量ベース24.6%)

関西エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 369GWh
(3,686万kWh)

再エネ	90.8GWh (24.6%)
太陽光	43.0GWh (11.7%)
水力	42.4GWh (11.5%)
風力	0.6GWh (0.2%)
バイオマス	4.8GWh (1.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	55.6GWh (15.1%)
石炭火力	86.0GWh (23.3%)
石油等火力	14.6GWh (4.0%)
原子力	115.3GWh (31.3%)
揚水・蓄電	6.3GWh (1.7%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

368.6GWh

需要ピーク

14:00、2,151万kW

連系線・その他

52.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

6.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク532万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.0%だった。



2026年7月9日の供給実績

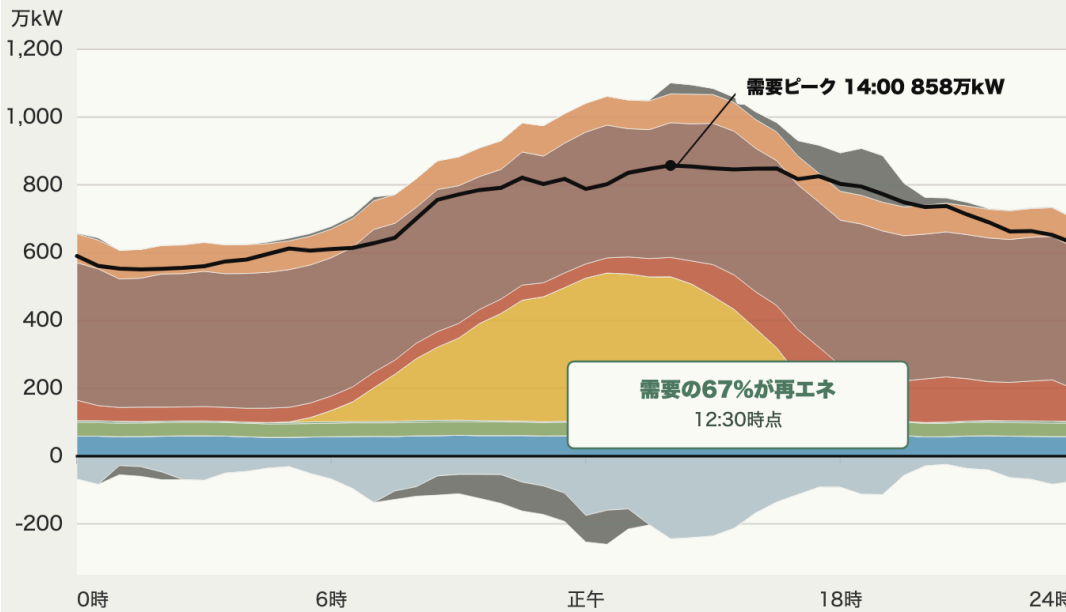
中国エリア

再エネ

58.4GWh

(発電電力量ベース29.5%)

中国エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 198GWh
(1,984万kWh)

再エネ	58.4GWh (29.5%)
太陽光	33.8GWh (17.0%)
水力	14.3GWh (7.2%)
風力	0.8GWh (0.4%)
バイオマス	9.6GWh (4.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	17.5GWh (8.8%)
石炭火力	97.7GWh (49.3%)
石油等火力	20.4GWh (10.3%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	4.3GWh (2.2%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
—	需要

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

198.4GWh

需要ピーク

14:00、858万kW

連系線・その他

22.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク438万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は67.4%だった。



2026年7月9日の供給実績

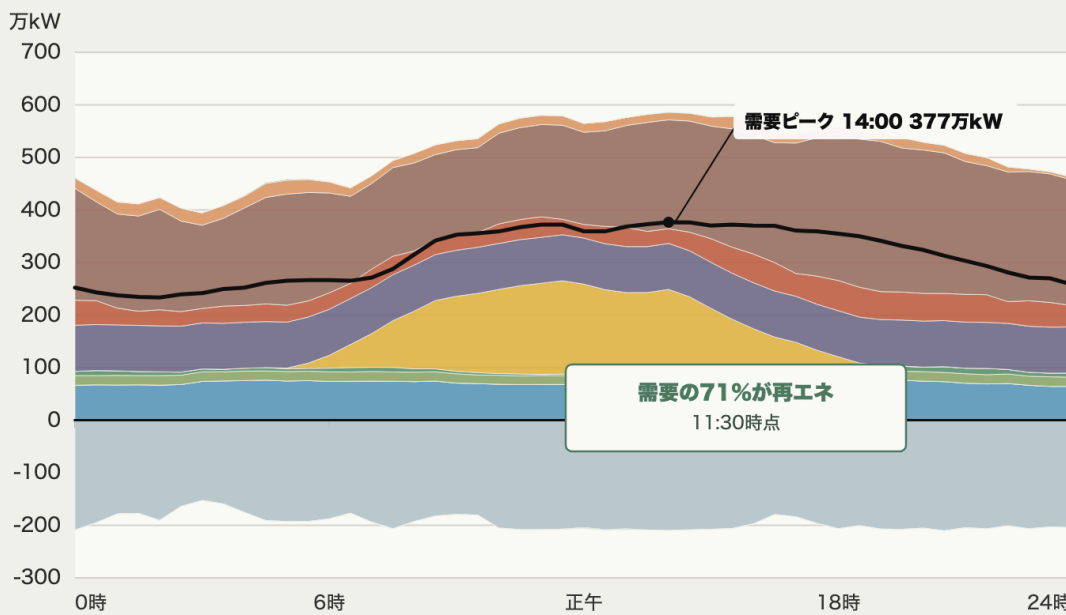
四国エリア

再エネ

37.1GWh

(発電電力量ベース30.4%)

四国エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 122.0GWh
(1,220万kWh)

再エネ	37.1GWh (30.4%)
太陽光	14.4GWh (11.8%)
水力	17.0GWh (13.9%)
風力	1.5GWh (1.2%)
バイオマス	4.2GWh (3.5%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	9.4GWh (7.7%)
石炭火力	50.1GWh (41.0%)
石油等火力	4.3GWh (3.5%)
原子力	21.0GWh (17.2%)
揚水・蓄電	0.1GWh (0.1%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
—	需要

出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

122.0GWh

需要ピーク

14:00、377万kW

連系線・その他

47.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク178万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.1%だった。



2026年7月9日の供給実績

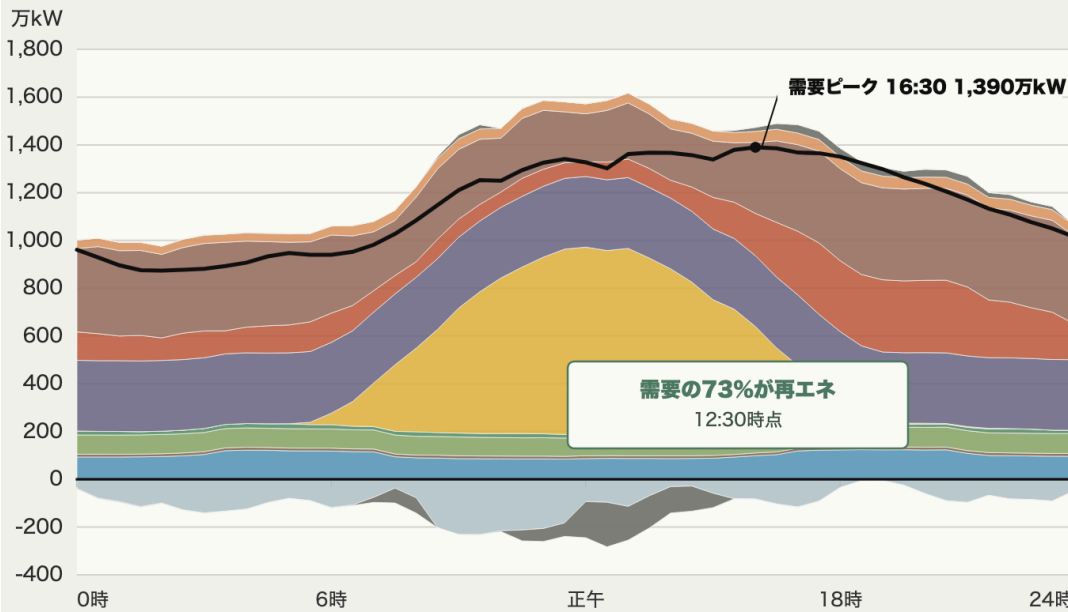
九州エリア

再エネ

111.2GWh

(発電電力量ベース36.3%)

九州エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



発電構成比

総発電電力量: 306GWh
(3,064万kWh)

再エネ	111.1GWh (36.3%)
太陽光	61.2GWh (20.0%)
水力	24.5GWh (8.0%)
風力	3.3GWh (1.1%)
バイオマス	19.4GWh (6.3%)
地熱	2.8GWh (0.9%)
LNG火力	35.7GWh (11.7%)
石炭火力	76.1GWh (24.8%)
石油等火力	10.1GWh (3.3%)
原子力	71.0GWh (23.2%)
揚水・蓄電	2.4GWh (0.8%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

306.4GWh

需要ピーク

16:30、1,390万kW

連系線・その他

23.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク783万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は73.6%だった。



2026年7月9日の供給実績

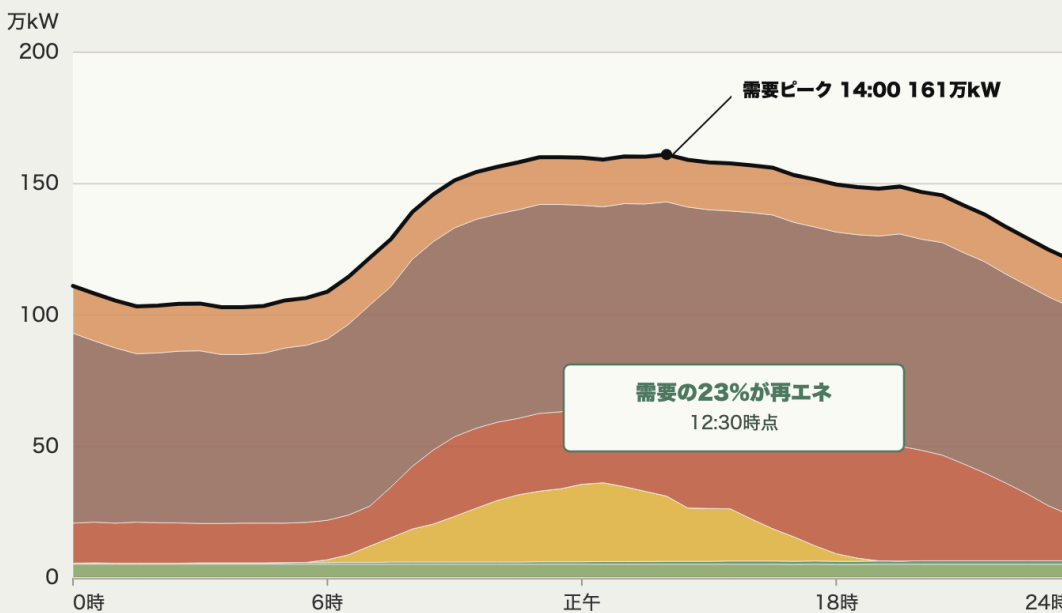
沖縄エリア

再エネ

3.6GWh

(発電電力量ベース11.2%)

沖縄エリア 2026年7月9日の供給実績 (残余需要方式)



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

32.7GWh

需要ピーク

14:00、161万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク30万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.7%だった。